



令和4年(2022)6月25日 第53号

高槻・五領の環境と 子どもの未来を 守る会 News



「里道の草刈りを終えて」

例年恒例の作業となった「里道の草刈り」を、6/18(土)午前9時から実施致しました。日頃の行い宜しく、程よいお天気(曇り空)で風もありましたが蒸し暑く、水分補給随時取りつつ頑張りました。

ボランティア仲間13名(何と平均年齢70歳!!)参集頂き、背の高い雑草が多く、刈払機での刈取り、掃き寄せ、袋積み等少数精鋭のお仲間だからこそ上手く分担、蔓延った雑草(全く通れぬ状態)が、午前中に全てお写真のとおりスッキリと一掃されました。清掃後、待ちかねたようにハクセキレイが草に隠れていた虫を求めて歩行者天国さながら闊歩していました。(お写真撮れず残念でした。)

内が池には、草刈りボランティアの倍程の釣り人が釣竿を垂らして居られましたが、釣り上げて居られるのを見る事は出来ませんでした。

4年前にヨシの育成にと、内が池に4トンの土を入れてヨシの新芽を植え付けたところには、細くとも多くのヨシが密集して生えていて、きっとヨシの陰に多くの魚達が生息して釣り人が増えたのではと、水分補給時にはお喋りに花が咲いていました。

一方残念な事に、溝には空き缶やペットボトルも散乱しており、雑草約60袋と共に処分と少し寂しい思いも致しました。

それぞれの少しの思いやりや注意喚起で、今一度ご自身の周りを見渡して頂ければ幸いですと思った日となりました。

C. Y

第26回 ごりょうふるさとまつり

五領ふるさと祭り



今年は、五領ふるさと祭り が実施されます。

日時 令和4年7月23日(土) 17時00分 ~

小雨決行

会場 高槻市立五領小学校

お願い : 参加の際は、各自で感染対策(マスク着用等)を行ってください。

主催 : 五領地区連合自治会

HP:五領地区コミュニティサイトより転載

応急給水訓練

災害時を想定した応急給水訓練が、上牧自主防災会主催で実施されます。

I. 訓練概要 地震等により断水が発生したという想定で、五領受水場に災害用として用意されている6つの常設給水栓より給水を行う訓練です。

II. 一般参加者(五領地区の皆さん) 徒歩、自転車(車参加不可)などで給水場に来て、給水を受けてください。給水は、10リットル(容器持参してください。)とします。

※コロナ禍のため、マスク着用、受水前に手指消毒を行って頂きます。

III. 日時:7月30日(土) 9時~10時30分

IV. 場所:五領水源地内 五領受水場 高槻市上牧町3丁目1-5

<一般参加者の目的>

- 1)給水場所を知り、給水を受ける体験をする。
- 2)受水のための袋や容器が用意されているか、再確認する。
- 3)スムーズに給水を受け、自宅に持ち帰れたか。

HP:五領地区コミュニティサイトより転載

鶺鴒原 つる草抜き



『ヨシ原通信』No.52(2022年6月21日(火) より抜粋↓

籾築用ヨシの再生に向けて、4月10日より上牧・鶺鴒ヨシ原で、「つる草抜き」を行いました。実施したのは、4月は10日間、のべ765名(4月10日は400名で午前中のみ)、5月は8日間 のべ155名、6月は2日間 のべ44名、合計20日間でのべ964名でした。

「つる草抜き」の範囲は、川沿いに80m、奥行き24mの区画を2か所(11~18及び21~28のAとB 160m×24m)計3840㎡と、ABにつる草などが入り込まないようにその周りのCの区画も含めて合計7200㎡でした。

「つる草抜き」をした区域と「草抜き」をしていない区域は一目瞭然です。

「つる草抜き」後のヨシ原の動画が公開されています

<https://www.youtube.com/watch?v=tPPVkg8Pcgg>

ヨシがこのまま順調に成長することを祈るばかりです。

ナガエツルノゲイトウ (長柄蔓野鶏頭)

「地球最悪・最強の侵略的外来植物」 接近

この植物は、南アメリカ原産で、現在では世界中に外来種として定着しており、「地球上で最悪の侵略的植物」と呼ばれることもある。

本種はヒユ科に属する南米原産の多年草。河川や水湿地に群生する。茎は中空で横に這うか斜上し、よく分岐して節から根を下ろす。葉は楕円形で縁には細かい鋸歯があり、無柄で対生する。

夏から秋にかけて葉腋に細かい柄を出し、先端に直径1.5cmほどの球形の白い花穂を着ける。両性花。茎の切片による栄養繁殖が極めて盛んで、生長が速い。長期間の乾燥に耐え、耐塩性も強い。外来生物法で特定外来生物に指定され、栽培や移植、販売、譲渡、運搬などは全て禁止されている。

兵庫県で1989年に定着が確認され、その後急激に分布を広げた。府内では淀川で2000年頃に生育が確認された。

数年前から、近隣の淀川河岸中心に繁殖が確認され、除草剤は逆効果という事で、個別駆除継続中との事。



五領・鶺鴒写真情報

2022年6月23日他

撮影：大倉清教氏

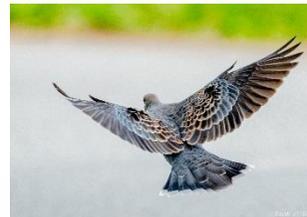
大倉氏は淀川河川敷の鳥を中心に五領地区の自然を撮影しておられます。氏のホームページには毎日のように写真が掲載されます。

以下の写真は、氏の Facebook より主に鳥の写真を転載させて戴いております。

ホームページ：<https://www.facebook.com/Kiyonori.Ookura>



アオサギの飛翔



背中の模様が綺麗なキジバト



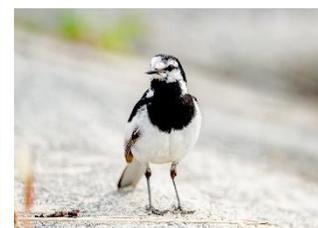
シロクロをはっきりさせるケリ!.jpg



インビヨドリ



スマートなムクドリ



近すぎ！ハクセキレイ

発行：高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会

代表：上田 博夫

住所：〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内

電話番号：090-2283-1619 (村井)

ホームページ：<https://takatsukigoryo-mamorukai.jimdofree.com/>

編集部：最近では地域でもコロナで中断されていた各種活動が再開されるようになりました。7月は、ふるさと祭り、防災訓練も開催されます。一方コロナ感染者数は減少を続けていましたが、最近一週間前の数値に比較し下げ止まり、微増の傾向も見えています。オーストラリアではインフルエンザが急増しているとのこと。五領地区では、史上最悪の外来植物「ナガエツルノゲイトウ」が侵略を狙っているような！安心できない今夏になりそうです。

次回「守る会」定例会は、7月23日、第4土曜日

15:00~16:00、上牧公民館(上牧町本澄寺前)で開催します。

連絡は、事務局村井(masa569@tcn.zaq.ne.jp)迄